

大和証券グループ

2021年4月1日

各位

株式会社大和証券グループ本社
代表者名 執行役社長 中田誠司
(コード番号 8601 東証・名証(第1部))

本社ビルに再生可能エネルギーを導入

このたび株式会社大和証券グループ本社傘下の大和証券株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 中田誠司、以下「大和証券」)は、入居するグラントウキョウノースタワー(以下「ノースタワー」)の賃貸人である三井不動産株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長 菰田正信、以下「三井不動産」)とノースタワーにおける「非化石証書の提供に関する契約」を締結しましたので、その概要についてお知らせいたします。

大和証券は、トラッキング付非化石証書(※)が付与された電力の提供を三井不動産より受けることで、2021年4月より、ノースタワーに入居する本社ビルで使用する電力を再生可能エネルギーへ切り替えます。今回の新たな取組みはノースタワーに入居する他の全ての大和証券グループにおいても同様です。これによるCO₂削減量は年間 約3,400t-CO₂を見込んでおります。

※太陽光、風力、水力などの電源種別や、発電所所在地などの付加情報が付与された非化石証書

【再生可能エネルギー調達イメージ】



大和証券グループは、過去10年以上にわたり、社会課題の解決に資する金融商品の開発と提供に尽力してまいりました。2018年には、SDGs達成に向けてこれらの取組みを加速させるべく、『SDGs推進委員会』(委員長:代表執行役社長 中田誠司)を設置しております。

また昨年度より執行役副社長 田代桂子がSDGs担当に就任し、SDGsの期限である2030年に向けて、今後さらなる施策の推進に努めてまいります。

今回の本社ビルへの再生可能エネルギー導入はそうした取組みの一環であり、当社グループは引き続き持続可能な社会の創造に向けて貢献してまいります。

以上

(ご参考)大和証券グループのSDGsに関する取組み:

https://www.daiwa-grp.jp/sdgs/?cid=ad_eir_sdgspress